

2017年8月30日

各 位

会社名 新華ホールディングス・リミテッド
(URL : www.xinhuaholdings.com)
代表者名 最高経営責任者 (CEO)
レン・イー・ハン
(東証第二部 コード番号 : 9399)
連絡先 経営企画室マネージャー
高山 雄太
(電話 : 03-4570-0741)

ライセンスの付与に係る契約の締結及び業績予想の修正に関するお知らせ

I. ライセンス契約の締結

新華ホールディングス・リミテッド(以下、「当社」といいます。)は、2017年8月3日付のプレス・リリース「子会社による Activate の株式の追加取得、同社とのライセンス契約の締結、子会社の異動、子会社における新たな事業の開始、及び調達資金の用途変更に関するお知らせ」にて、当社の完全子会社である新華モバイル・リミテッド(以下「新華モバイル」といいます。)が、Activate Interactive Pte Ltd(以下「Activate」といいます。)が開発した知的財産権等を1年間に亘り、中国及び香港において独占的に第三者にライセンスする事業を開始したことをお知らせしました。

本日、新華モバイルの完全子会社である新華モバイル(香港)リミテッド(以下「新華モバイル(香港)」)といっています。)は、新華モバイルから上記の知的財産権等のライセンスのサブ・ライセンスを受けた上で、香港に登録事業所を有する会社(以下「相手先」といいます。)に対して更にサブ・ライセンスする契約(以下、「本件ライセンス契約」といいます。)を締結することを決定し締結いたしました。本件ライセンス契約の契約期間は本日より1年間であり、相手先に独占的に付与するライセンス地域は中国及び香港としております。また相手先が支払うライセンス料の総額¹は、1,800千米ドル(199百万円)です。また、本件ライセンス契約には、今後新華モバイル(香港)が一定の技術について知的財産権等を確保できた場合には当該知的財産権等について同様なライセンスを相手先へ許諾することについて優先的に交渉することも含まれております。

¹ 相手先のライセンス料の支払額及び支払期日は以下のとおりです。

- ① 200千米ドル(22百万円) : 本日より7日以内、
- ② 200千米ドル(22百万円) : 本日より30日後、
- ③ 200千米ドル(22百万円) : 本日より60日後、
- ④ 200千米ドル(22百万円) : 本日より90日後、
- ⑤ 200千米ドル(22百万円) : 本日より120日後、
- ⑥ 400千米ドル(44百万円) : 本日より150日後及び
- ⑦ 400千米ドル(44百万円) : 本日より180日後。

なお、今回ライセンス料が一括ではなく分割で支払われるのは、相手先による今回のライセンス契約に係る製品の販売代金の回収が3回に亘って行われる見込みであるところ、相手先のキャッシュフローに限りなく沿った、分割払いの形での支払を希望したため、新華モバイル(香港)として、相手方のキャッシュフローには配慮しつつ、ただし、なるべく早期にできるだけ多くのライセンス料を回収できるようにするために、ライセンス料は上記のとおり、7回の分割払いで受取することを決定したものです。

なお、新華モバイル（香港）及び相手先の概要は以下のとおりです。

ライセンサー：新華モバイル（香港）

(1) 名称	新華モバイル（香港）リミテッド
(2) 所在地	Suite 2103, Infinitus Plaza, 199 Des Voeux Central, Hong Kong
(3) 代表者の役職・氏名	最高経営責任者（CEO）、Joel Chin 氏
(4) 事業内容	ライセンス事業の提供
(5) 大株主及び出資比率	新華モバイル・リミテッド、100%

ライセンシー：相手先

(1) 名称	(注)	
(2) 所在地	香港（注）	
(3) 代表者の役職・氏名	(注)	
(4) 事業内容	ウェアラブル製品及び美容・健康に関する製品のオーダーの受注及び販売	
(5) 設立年月日	(注)	
(6) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当なし
	人的関係	該当なし
	取引関係	当社グループのウェアラブル製品のベンダー（供給業者）であり、今回のライセンス契約においては、当社グループの新華モバイル（香港）からライセンスの許諾を受けるライセンシーとなります。（注）

（注）相手先は香港にて設立され存続する会社で主に世界中の顧客からのウェアラブル製品及び美容・健康に関する製品のオーダーの受注及び販売を行っております。相手先との間のライセンス契約の内容については、その秘密保持条項により、これらの項目の全部又は一部を開示できない点についてご了承ください。

なお、当社が2017年8月10日付のプレス・リリース「業績予想の修正に関するお知らせ」にて開示した業績予想には、当社のライセンス事業からの業績予想は含まれておりませんでした。今般、当該ライセンス事業からの業績予想を織り込んだ当社の2017年度通期における業績予想を、以下のとおりお知らせいたします。

II. 業績予想の修正

(1) 2017年度通期（2017年1月1日～2017年12月31日）の連結業績予想（日本GAAP）の修正

（単位：千米ドル（1株当たり当期純利益は米ドル）、括弧内は百万円（1株当たり当期純利益は円）、但し%を除く）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 ^{1, 2} (A)	9,094 (1,003)	△3,501 (△386)	△3,851 (△425)	△2,168 (△239)	△0.15 (△16.55)
今回修正予想 ¹ (B)	10,894 (1,202)	△1,701 (△188)	△2,051 (△226)	△754 (△83)	△0.05 (△5.52)
増減 (B - A)	1,800 (199)	1,800 (199)	1,800 (199)	1,415 (156)	0.10 (11.04)
増減率 (%)	19.79	-	-	-	-



(参考) 前期実績 ¹ (2016年度通期)	7,528 (831)	△4,245 (△468)	△2,852 (△315)	△3,440 (△380)	△0.39 (△43.04)
---	----------------	------------------	------------------	------------------	-------------------

1. 適用為替レート：1米ドル=110.35円（2017年7月31日現在の東京外国為替市場における外国為替相場（仲値））
2. 前回2017年8月10日付の業績予想において適用された為替レートは、1米ドル=112.00円から110.35円に変更されております。
3. 期中平均株式数は、14,750,390.45株から14,882,124.83株に変更されております。
4. △は損失を示します。

（注）業績予想は、現在入手可能な情報に基づいており、様々な予測できない要素が存在することから、実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

(2) 修正の理由

上記のとおり、当社はライセンス事業からの業績予想を当社の連結業績予想に含めた結果として、以下のとおり当社の業績予想を修正いたします。

当社は、ライセンス事業の予想売上高1,800千米ドル（199百万円）を含めることを主な理由として、2017年度通期における売上高の予想を9,094千米ドル（1,003百万円）から10,894千米ドル（1,202百万円）に修正いたします。

当社は、2017年度通期における営業損失の予想を3,501千米ドル（386百万円）から1,701千米ドル（188百万円）に修正いたします。営業損失を修正する主な理由は、ライセンス事業の予想営業利益1,800千米ドル（199百万円）を含めることによるものです。今般、ライセンス事業の予想業績を含めるにあたり、お知らせすべき営業及び営業外費用は発生しない見込みであります。

当社は、2017年度通期における経常損失の予想を3,851千米ドル（425百万円）から2,051千米ドル（226百万円）に修正いたします。経常損失を修正する主な理由は、ライセンス事業の予想経常利益1,800千米ドル（199百万円）を含めることによるものです。

当社は、2017年度通期における親会社株主に帰属する当期純損失の予想を2,168千米ドル（239百万円）から754千米ドル（83百万円）に修正いたします。当期純損失を修正する主な理由は、ライセンス事業の予想親会社株主に帰属する純利益1,415千米ドル（156百万円）を含めることによるものです。

なお、2017年8月10日付のプレス・リリース「業績予想の修正に関するお知らせ」にて開示したとおり、現在、当社はActivateの段階取得に係る差益（特別利益）並びにActivateの連結化に伴うのれんの計上額及びその償却年数を決定するため、Activateの株式及びActivateに係るデリバティブ資産の公正価値の再評価を実施しているところです。今回の業績予想においても、それらの科目については2017年8月10日付の業績予想と同額の見積額に基づいて計算しております。今後、当該見積額と実績値の差異が発生し当社の業績予想に影響を与えるなど、お知らせすべきような重要な事項が決定又は発生した場合には、改めてお知らせいたします。

なお、当社の2017年8月10日付の業績予想において当社が使用したActivate（単体）の業績予想に、当社のライセンス事業からの業績予想は含まれておりませんが、今般、当社が予想業績を修正するにあたり使用したActivate（単体）の業績予想にも、新華モバイルからライセンス料収入の計上があったこと以外にお知らせすべき変更はありませんでした。また、当該Activateの新華モバイルからのライセンス料収入は、Activateが当社の連結子会社であるため連結の際に消去される点についてご注意ください。



(参考) 国際財務報告基準 (IFRS) に基づく業績予想

2017 年度通期 (2017 年 1 月 1 日～2017 年 12 月 31 日) の連結業績予想 (IFRS) の修正

(単位：千米ドル、括弧内は百万円、但し%を除く)

	売 上 高	親会社株主に帰属する当期純利益	E B I T D A
前回発表予想 ^{1,2} (A)	9,094 (1,003)	△2,325 (△257)	△1,416 (△156)
今回修正予想 ¹ (B)	10,894 (1,202)	△910 (△100)	384 (42)
増減 (B - A)	1,800 (199)	1,415 (156)	1,800 (199)
増減率 (%)	19.79	-	-
(参考) 前期実績 ¹ (2016 年度通期)	4,810 (531)	△9,908 (△1,093)	△7,253 (△800)

1. 適用為替レート：1 米ドル=110.35 円 (2017 年 7 月 31 日現在の東京外国為替市場における外国為替相場 (仲値))
2. 前回 2017 年 8 月 10 日付の業績予想において適用された為替レートは、1 米ドル=112.00 円から 110.35 円に変更されております。
3. △は損失を示します。

(注) 業績予想は、現在入手可能な情報に基づいており、様々な予測できない要素が存在することから、実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

本書における上記の業績予想に関する記載は、本書の日付現在において経営陣に入手可能な情報に基づいております。予想には様々なリスク及び不確実性が内在しており、実際の業績及び結果はこれらの予想と大きく異なる場合があります。投資家の皆様は、投資判断を行うに当たって、本書に記載される業績予想のみに依拠することのないようご留意下さい。業績予想につきましても随時見直しを行い、開示ルールに従って公表していく予定です。

以上



新華ホールディングス・リミテッドについて

当社、新華ホールディングス・リミテッドは複合的な事業を展開するグループ企業であり、主にシンガポール、中国及びその他のアジアの地域において事業を展開しております。当社は、A2Pメッセージング・サービス並びにソフトウェア製品及びサービスを提供しています。また、ウェルネス・サービス、ヘルスケア・ウェアラブル端末、センサー、メディカル情報、データ分析を提供し、知的財産権及びその他の権利のライセンス事業も行っております。当社は、東京証券取引所の市場第二部に上場（証券コード：9399）しており、香港に事業本部を構え、グローバルなネットワークを有しています。

詳細は、ウェブサイト：<http://www.xinhuaholdings.com/jp/home/index.htm> をご参照下さい。

本文書は一般公衆に向けられたプレスリリースであり、当社株式の勧誘を構成するものではなく、いかなる投資家も本書の情報に依拠して投資判断を行うことはできません。当社株式への投資を判断する投資家は、有価証券報告書を含む提出書類を確認し、それらに含まれるリスク要因及びその他の情報を熟慮した上でかかる判断を行う必要があります。本書は多くのリスク及び不確定要素を含むいくつかの将来に関する記述を含んでいます。多くの要因が当社の実際の結果、業績または当社の属する産業に影響を与える結果、将来に関する記述で明示または黙示に示される将来の結果及び業績などとは大きく異なることがあります。